



きりんぐみだより

5月

2021年5月6日 保土ヶ谷保育園
きりん組担任

最近の子どもたちの様子

進級してから1か月が経ちました。毎日のびのびと楽しそうに過ごしているきりん組さん。
3階はきりん組の部屋とホールがあるだけなので少し淋しいかな・・・と思っていたのは担任だけ。
子どもたちは部屋とホール両方を使って自分が遊びたい場所へ行き、思う存分楽しんでいました。
他のクラスが寝ている時には園庭に出て、時にはおやつを食べることもありました。

ある日園庭で遊んでいると、うさぎ組さん達もやって来ました。
すると、子どもたちから「先生、三輪車片付けなくっちゃ！！」と言って片付け始めたのです。まだ乳児クラスのお友だちは、三輪車には乗れない約束を覚えていたんですね。このように年長さんになった自覚を一人一人が持ち、年長らしい姿が様々な場面で見ることができとても嬉しいです。これから先も、どんな頼もしくてステキな子どもたちの姿が見られるのか楽しみで仕方ありません！！

公園サイコ～！！

年長さんになると公園の遊具はほとんど使用できるようになるので、子どもたちにとっては特別感もあってうれしいようです。初めてブランコに乗った日も子どもたちでルールを決めて順番に乗っていました。その日によってルールは変わるので見ていると、とても楽しいです。まだ勢いが付くまで上手くこげない子は「先生押しして～」と呼ばれます。呼ばれるのも今のうちだけかしら・・・と思いながら「はい！！」と喜んで押しにいつている担任です(笑)

お当番は大忙し！

進級初日「きりん組さんになったからお米を自分たちで研ごうかと思っているのだけど、みんなはどう？研ぎたい？」と聞くと、ほとんどの子どもたちが「研ぎたい」と言っていたので5日から早速研ぐことにしました。袋に書いてある数字をまず確認して「今日は8合だね」と言ってザルにお米を出します。「OOくん水を捨てて」「次はOOちゃんザルを持って」と協力し合い研いでいます。
他にも子どもたちが決めた仕事は掃除です。食後には小さなほうきを持ってゴミを集めます。まだ始めたばかりなのでちりとりに入れるのも難しく四苦八苦している時も。「少し斜めにしてください」と声をかけると「入ったー」と喜びの歓声が聞かれます。自分たちで考え決めた事なので誰一人「やだー、やりたくない」と言わないで頑張っています！！

今月の活動とお知らせ・お願い

- ・14日(金)は、大型バスに乗って油壺マリンパークへ遠足に行きます。詳しくは別紙にてお知らせします。
- ・夏野菜の水やりを行い、生長していく様子を観察していきたいと思います。
- ・日中の気温が高い日が多くなってきますので、半袖の用意をお願いします。また、ストックケースに厚手の着替えが入っている時は一度持ち帰りますので薄手の服をお持ちください。

☆クラスの目標☆

- ・基本的な生活習慣や態度が身につく、自分の力を発揮して自信を持って生活する。
- ・友だちと共通の目標に向かって協力し合いながら最後までやり遂げる達成感を味わう。
- ・クラスや異年齢の友だちに対してお互いに認め合う気持ちを持ち一緒に遊ぶ事を楽しむ。
- ・遊びを通して自然現象や社会事情への認識や興味関心を深める。

クラスで大切にしたいと考えている事・・・

一年間子どもたちと生活していく中で一番大切にしていきたいことは、「自分で考え行動すること」です。大人が指示し動くことは簡単ですが、生活の見通しを持ちながら、「どうすればいいのか」「どう遊びを広げていくのか・・・」自分たちで考え行動することで様々な発見や学びが生まれます。大人では思いつかないアイデアを出してくれるのも子どもです。安全面を第一に考え最低限のルールを決めその先は子どもたちの「やりたい！」気持ちを尊重しながら保育を行っていきたくと思います。

年間の保育について

◎生活◎

- ・登降園時の支度は自分で行っています。衣服の補充がある時は、お子さまにケースの中に入れるよう一言声をかけてください。※全ての持ち物に記名をお願い致します。
- ・お当番活動をします。

◎食育◎

- ・給食は自分の食べられる量を知るという意味でも毎日ビュッフェスタイルで食事をします。
- ・年間を通し栽培活動を行い子どもたちと観察したりお世話をして、収穫したものを給食で食べたいと思います。

◎遊び◎

- ・思いっきり運動遊びや散歩などを楽しみたいと思います。その為、動きやすい服で登園をお願いします。(スカートやフードはご遠慮ください)

◎行事◎

- ・年長クラスとして園全体のことに関わっていきます。年間行事は、子どもの日集会、バス遠足、七夕まつり、秋まつり、運動会、お楽しみ会などがあります。毎月幼児集会を行い、その月のお誕生日のお友だちのお祝いもします。

◎午睡について◎

- ・子どもたちの体調や活動の様子によってお昼寝を促すことはありますが、基本的にお昼寝をせずに過ごしています。

◎異年齢保育について◎

- ・年長として、年下の子どもたちとの関わりから思いやりや慈しみを育めるいい機となる異年齢保育を行います。
- ・朝夕の合同保育や公園で遊ぶ中で、自然と他クラスの子と関わりが持てるように保育を考えています。

※みなさんと集まりお話をする機会がなかなか持てませんが、疑問に思ったこと、不安に感じたこと、困ったこと、どんなことでも構いませんので気軽にお声掛けください。

※保育園最後の年になります。明るく楽しくたくさん思い出を作っていきたいと思います。